

しんりん くみあい だより

Vol.21

2014年
1月号

かが森林組合



しろした しおん
小松市立波佐谷小学校1年 城下心温さんの作品


KAGA
FOREST ASSOCIATION
かが森林組合

ホームページアドレス
<http://www.kaga-forest.or.jp>

- 本 所 / 〒923-0181 石川県小松市長谷町ヨ244番地 TEL(0761)46-1341・FAX(0761)46-1177 050 050-3802-2464
E-mail : komatsu@kaga-forest.or.jp
- 小松支所 / 〒923-0181 石川県小松市長谷町ヨ244番地 TEL(0761)46-1341・FAX(0761)46-1177 050 050-3802-2464
E-mail : komatsu@kaga-forest.or.jp
- 加賀支所 / 〒922-0831 石川県加賀市幸町2丁目90番地 TEL(0761)72-0592・FAX(0761)72-0342 050 050-3533-3417
E-mail : kaga@kaga-forest.or.jp
- 山中支所 / 〒922-0128 石川県加賀市山中温泉こおろぎ町イ72番地2 TEL(0761)78-0833・FAX(0761)78-2122 050 050-3359-8576
E-mail : yamanaka@kaga-forest.or.jp
- 白山支所 / 〒920-2321 石川県白山市吉野ケ6番地 TEL(076)255-8930・FAX(076)255-8931 050 050-3385-2045
E-mail : hakusan@kaga-forest.or.jp
- 辰口出張所 / 〒923-1224 石川県能美市和気町い19番地 TEL(0761)52-0456・FAX(0761)52-0457 050 050-3333-6201
E-mail : tatukuti@kaga-forest.or.jp
- 那谷工場 / 〒923-0336 石川県小松市那谷町金1番地 TEL(0761)65-7300・FAX(0761)65-7301 050 050-3649-7387
E-mail : nata@kaga-forest.or.jp

組合長あいさつ



代表理事組合長

田中 隆平

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかな年頭を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃は組合の活動及び運営に対し多大なご協力を賜り、この場を借りて御礼申し上げます。なにぶんにも不慣れなことも多く心配でしたが、相談役さん、役員さん、組合員さんのご意見を聞きながら就任後の歩みを進めております。

昨年七月末には、これまでにないゲリラ豪雨が南加賀一円を襲い林道・作業道で大きな被害を受けました。早速、県・各市に陳情しましたところ九月補正予算で対応して頂き、有難く思っております。また、林産組合長会議で要望が多かった熊剥ぎ防止テープ巻きですが、これも県の大幅な予算増額により順調に施工箇所が増えております。補助を受けるための施工条件等々ありますが、この機会を逃さず予防することをお勧めします。

さて、肝心の原木価格の動向ですが、四月の消費税アップを見越した駆け込み需要により、那谷工場における市売り価格は若干値上がり傾向にあります。但し、四月以降については見通しは立っていません。いずれにしても特需ではなく、安定的に山の木が利用されるシステムづくりが必要なことは言うまでもありません。平成二十七年春、南加賀が主会場となる全国植樹祭の大会テーマは、「木を活かし未来へ届ける、ふるさとの森」です。何とか現実的な流れができるよう頑張つてまいりたいと考えています。

ところで昨年十月、北國新聞紙上に(株)コマツが林業支援の一環として山に放置されている曲り材や梢端材をバイオマス発電用に利用したい、との記事が掲載されました。その後、社長さんや会長さんが那谷工場を視察され、現在組合との間で協議が重ねられております。詳しい内容については恒例の座談会等でご報告する予定です。皆様方のご協力ご支援を宜しくお願い申し上げます。

新年のあいさつ



石川県南加賀農林総合事務所

所長 朝田 泰司

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご壮健で良き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素から、皆様には本県の森林・林業・木材産業の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、林野庁が緑化意識の高まりを促す目的で、森林を復元させた優れた治山事業を「後世に伝えるべき治山―よみがえる緑―」として全国で六十カ所選定し、県内からは、「尾小屋鉦山跡地」と「加賀海岸」の二カ所が選ばれました。先人が長い年月をかけ森林の復元に取り組んだ結果、緑がよみがえり、今では地域住民のハイキングや憩いの場として多くの方に利用されています。

さて、平成二十七年春に小松市の木場潟公園での「第六十六回全国植樹祭」の開催まで一年余りとなり、昨年八月には知事を会長とする実行委員会も設立され開催の準備が進められております。

大会には県内外から多くの招待者が訪れ管内の森林に興味をもたれる方も多いと思われれます。しかし、会場周辺及びアクセス道路沿線に手入れ不足の森林が若干見られますので、早急に整備を進めていきたいと考えておりますので、事業実施にあたり皆様のご協力をお願いいたします。

また、大会テーマ「木を活かし 未来へ届ける、ふるさとの森」とおり、これまで先人の努力により造成された森林は今や資源として成熟しております。

このような状況の中、森林資源の積極的な活用を図るとともに、施業の集約化による利用間伐や収穫期を迎えた人工林や広葉樹の更新伐など適切な森林整備を進め、持続的な経営が可能になるとともに、安心できる里山と健全な森林を次世代に引き継いでまいりたいと考えております。

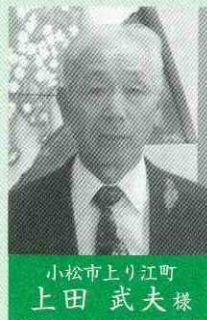
最後に、かが森林組合の益々のご繁栄と組合員の皆様方のご多幸を祈念して新年のご挨拶といたします。

山林大会

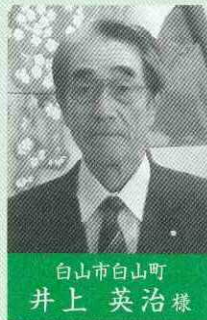


10月11日 金沢市の県立音楽堂にて開催され、当組合管内からは林産組合長さんを中心に例年より多い約130名の方々に参加頂きバス3台で会場へ向かいました。
 また、今回も当組合職員による「路網整備と搬出間伐」についての意見発表がありました。(次ページにて詳細)尚、大会において各種表彰があり左記の方々が受賞されましたので紹介します。

林業功労者賞



小松市上り江町
 上田 武夫 様



白山市白山町
 井上 英治 様

平成10年より3年間林産組合長として積極的に作業道の開設に取り組み、現在、その作業道を利用し集団間伐を約100ha実施することが出来ました。
 林産組合長を退任した後も森林組合の総代として地元林産組合長の相談的な役割により集団間伐を実施され、また、平成21年度から始まった境界明確化事業についても管内で一番積極的に取り組み、森林所有者へ立ち合いの参加を率先して促し、現在、地元森林のほぼ全域の境界を明確化することが出来ました。

平成10年から12年までは鶴来町森林組合の代表監事を務め、白山森林組合への合併に際しては総務を担当し、円滑な合併業務の完遂に尽力され、その後平成12年から19年まで白山森林組合の総代、同19年から現在に至るまで、かが森林組合の総代を務めています。
 また、平成19年から24年まで白山町林産組合長を務め、同地区の森林整備の推進に、多大なる貢献を果たされました。

育林コンクール



石川県知事賞
 小松市遊泉寺町
 平村 清信 様



山林協会会長賞
 白山市白峰
 山口 甚太郎 様



▲ヒノキ18年生



▲スギ51年生

山林大会意見発表

当森林組合では、林内の路網を整備し成熟する森林資源を循環的に利用するためH21年度からH23年度の3年間に路網整備地域連携モデル事業や林業活性化路網整備事業を導入し、最寄りの道路から間伐対象林までを連絡するアクセス的な作業道を開設しました。

発表者 小松支所長 辻橋 義信

実施年度	団地数	間伐面積 ha	搬出量 m ³	m ³ /ha	間伐区域における路網の種類、開設延長、開設経費						道路密度 m/ha	開設単価		
					作業道		集材路		計			作業道 円/m	集材路 円/m	
					路線数	m	m	千円	m	千円				
H21	29団地	220	9,762	44.4	6	2,465	55,640	29,495	33,443	31,960	89,083	145	22,572	2,787
H22	24団地	185	7,503	40.6	5	2,793	44,909	25,680	28,340	28,473	73,249	154	16,079	2,573
H23	27団地	180	7,224	40.1	7	2,725	52,295	27,747	28,686	30,472	80,981	169	19,191	2,658
H24	27団地	172	8,809	51.2	4	1,617	49,437	20,248	23,706	21,865	73,143	127	30,573	3,345
合計	107団地	757	33,298	44.1	22	9,600	202,281	103,170	114,174	112,770	316,455			
年平均	27団地	189	8,325	44.1		2,400	50,570	16,263	16,647	17,500	37,090	149.0	21,071	1,107

表1

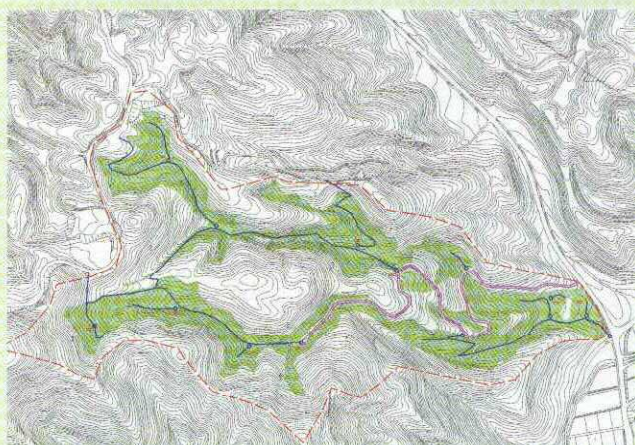


図1 小松市西荒谷町地内

この表1からみるとha当りの路網密度が150m/ha以下と材積も出てきませんしha当り40m以上出るとなると路網密度が150mほど必要な事がわかります。また、ha当りの材積が40mを下回ると採算的にも合わなくなります。代表的な2団地について、路網の整備状況や間伐の実績について簡単に紹介します。

1箇所目の団地(図1)は、H24年度に取り組んだ小松市西荒谷団地で、この地域では、ここだけが搬出路も無く間伐ができない地区で深い谷が2つあり、搬出などに経費がかかる林分でした。今回作業道を開設することで集団間伐が実施できた団地です。

この図でわかるようにほとんど谷に沿ってスギ林があるのがわかります。県道から尾根をぬって作業道を開設しました。作業道開設後今度は、森林作業道(集材路)をはりめぐらし間伐を行いました。

2箇所目の団地(図2)は、H23に間伐に取り組んだ加賀市荒谷①、②団地で、間伐対象林が河川を挟んだ対岸にあり、これまで人が行き来できる橋もなかったため間伐等の森林整備ができませんでした。今回この事業を導入し尾根越えの作業道を開設することができました。作業道開設後、森林作業道(集材路)を開設して間伐を行いました。只今、紹介しましたように最寄りの道路から間伐対象林を連絡する道路を開設することによって、今までなかなか整備できなかった山林においても保育や間伐を行なう事ができ現在増えつつある放置林を減少させることに繋がっていくのではないかと考えています。

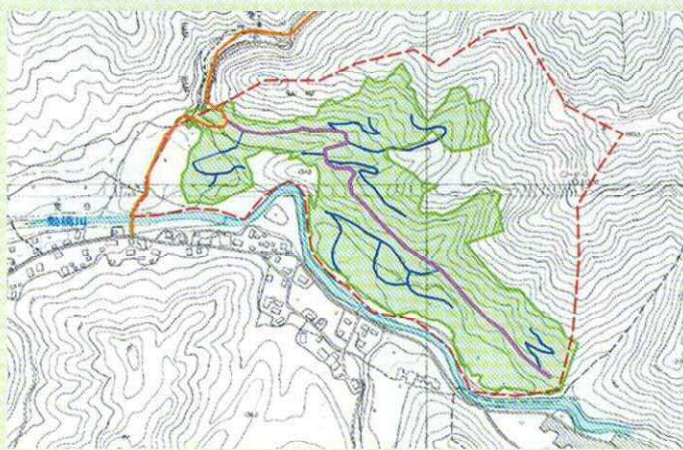


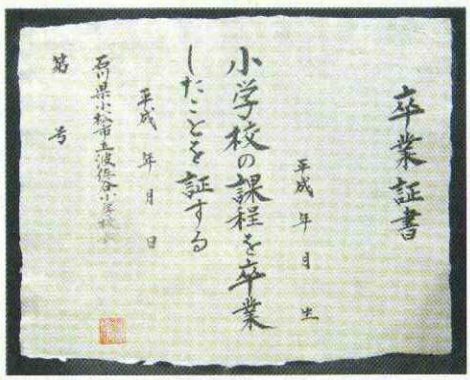
図2 加賀市山中温泉荒谷町地内

この先における森林整備については、森林経営計画に基づいて進めて行くこととしていますが、高性能林業機械による作業コストや木材の生産コストをおさえることから、将来に向けて林道や作業道等の路網を整備することが不可欠であり、関係機関と連携しながら基盤を強化して行きたいと思っています。

波佐谷小学校での がんびづくりの取り組み



苗は小松市さんの手配により岐阜県のがんびに詳しい方より約200本頂きました。



がんびの木



がんびの木から作った和紙の卒業証書



11月上旬には、地元の方に案内され、がんびの自生地を確認に行きました。2mほどのがんびが生息し、その下層には、稚樹も生息しており、地元苗の植樹も試みようかとなりました。

小松市の山あいにある波佐谷小学校では、6年生が地元の山から採れるがんびを使い、1年間かけて自ら卒業証書を作る取り組みを行っています。平成3年から始まり、今年で22年目を迎えます。さらに、採集だけでなく、山を守り、感謝する心の育成を図るために、来年度、みどりの少年団設立を機に小松市の協力を得て、がんびを植え育てようという取り組みを進めています。

森林組合でも協力すべく、林業試験場と連絡を取りながらまずは、植栽場所や植栽時期について検討し、3月に植栽の予定となりました。

植栽にむけてのスケジュール

- 10月 岐阜県より頂いた苗木を校庭で管理。
- 11月 植栽場所の草刈
- 3月 植栽前に苗箱から苗の取り出し
- 3月 植穴の準備
- 3月 子供たちによる植栽



15本ほど採取し、校庭のプランターで来年度の植栽に向けて、期待をこめて1年間管理することになりました。

小松林業研究グループだより

ヒノキの間伐材になめこが!!

平成24年3月にヒノキの間伐材(生木)に、林研グループでなめこの種駒を植菌しました。

(☆情報源は林業新知識で、掲載されていたものを検証してみました。☆)

当初うまく発生するか半信半疑で植菌しましたが、立派ななめこが収穫でき、みんな大喜びです。



植菌風景 H24.3月



生育状況(ヒノキ原木)



なめこH25.11月



なめこの味噌汁



試食会

おいしいよ~!

収穫したなめこは、なめこの味噌汁にして林研メンバーでおいしく頂きました。気のせいかな、ヒノキの味がしたかも……皆さんも一度、ヒノキの間伐材を利用して、なめこを作ってみてはいかがでしょう。

加賀林業研究グループだより

今までの加賀林研の活動は林業中心でしたが、現在は自然の中で子供たちが楽しく活動出来るように、お手伝いを中心として活動支援をしています。

具体的には年に3回地元の大聖寺高校の「石川県立大聖寺高校のSEEP委員会」(セイコウ エコプロジェクト)という活動のお手伝いを行っています。

この高校では以前から全校あげての環境保全活動や森林保護ボランティア等に取り組んで頑張っており加賀林研では、加賀林研の山(あおだの森)にて生徒達に山に入ってもらい間伐作業や草刈り、枝払い、薪作り等を実際に自然の中で林業体験してもらいました。

特に、間伐作業では普段では見られない木が倒れる時の様子には、非常に生徒達に言われています。

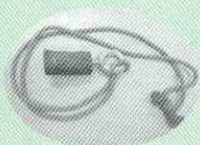
又、11月3日に、加賀市環境会議主催での、「エコフェスティン 加賀」が行われました。

この大会に加賀林研も積極的に参加しており、今年「バードコール」を用意しまして大勢の方々が来られバードコールを作ってくれました。

他にも色々活動を行っています。私達加賀林研も、環境問題に対しても積極的に取り組み考えて行動していきたいと自然を勉強し、自然と共に活動が出来たらと考えています。自然が森林が好きなら、若者たちが、まだまだ沢山いると思いますので、是非、参加をお願いします。



▲間伐作業の体験



▲バードコール

林業・緑化機械・関連資材販売・修理
ペレットストーブ・薪ストーブ・販売・施工

(有) 新 栄 商 事

〒920-0059 金沢市示野西142
TEL(076)268-0101 FAX(076)268-8899

支所コーナー

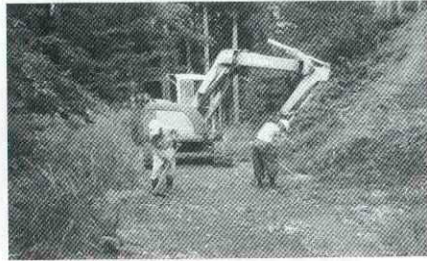
小松支所



前倉庫内で実施し、販売と修理の連携を図りました。当日は、悪天候にもかかわらず来て頂いた方に、薪ストーブの炎で和んで頂きました。

11月10日、恒例の松東まつりがあり、森林組合として林業資材の販売と木工作コーナーを設けました。また、昨年度別の日に実施した、林業機械の無料点検と、薪ストーブの展示を同日に組合

現在、小松市、能美市において、災害対象となった林道を奥地から順次補修を進めています。



小松、辰口管内では7月末の豪雨により林道、作業道が路面洗掘被害を中心に、法面崩壊など多くの被害があり、職員が手分けして被害状況の把握に各地を巡回し、取り纏めを市及び県へ報告しました。

加賀・山中支所



復旧工事を実施しました。

昨年は、全国的に集中豪雨に見舞われた地域が多く、「加賀菅谷」の気象観測地でも日雨量が1000mmを越す日が4月7日の113mmを始め、7、8、10月にそれぞれ1回、9月に2回と4月から10月の半年間に6回を数えました。この間における総雨量は、平年値の1,566.8mmを30%余り上回る2,085.5mmを記録し、特に7月の豪雨は、林道の敷砂利の流失被害や法面や路肩が崩落する小規模な災害が多く、市より委託を受けている管理費を流用して復旧しました。

白山支所

平成25年9月より白山支所に勤務することになりました清水豊治です。皆様がたが何かと組合を利用し又組合の運営に協力を頂ければと思いますので宜しくお願いいたします



達への頑張りを見て感謝の一日となりました。

9月29日、第1回白山、白川郷100キロウルトラマラソンがおこなわれ、白山支所でも給水所の対応係としてボランティア活動に参加しました。私たちは自分達の持ち場の飲食物を紹介しながら参加選手に励ましの声をかけ応援しました。選手の中に国会議員で弁護士丸山和也さんが来られて驚きました。皆で写真を撮らせてもらいました。

昼過ぎに白川郷まで行った100キロコースの選手達が少しずつ帰ってきました。正にウルトラマンです、本当にご苦労様でした。当日は快晴の中、選手



地球にやさしい快適木材加工を創造します

有限
会社

武生松源商店

本社・工場 福井県越前市小野谷町 4-3-6
倉庫・鋸加工所 福井県越前市本保町 2 1

☎915-0054 ☎0778-24-1111 FAX0778-24-1113
☎915-0806 ☎0778-21-0930 FAX0778-21-0930

支所コーナー

那谷工場



那谷工場では、小松駅前線商店街「れんが花道通り」の賑わい創出の一環で「かが杉製プラランター」40基を設置。また、小松市の「緑と花のまちづくり」を推進する事業の中で道の駅こまつ木場瀧近郊の一角(三谷町)と木場瀧南園地(島町)で長方形・菱形各種の「かが杉製花壇枠」12セットを設置しました。全て直径10cmの丸棒を基本にして作成し、腐りにくいように防腐剤を注入しました。今後も土木工事だけでなく様々な用途として小径木の利活用に努めて行きたいと思っています。

お知らせ

ホームページをリニューアルしました。

みなさまのお役に立てるよう、タイムリーな情報発信を心がけてまいりますので、今後とも「かが森林組合」のホームページをどうぞよろしくお願いいたします。



組合クイズ

問題 合体漢字 下の漢字を組み合わせ、2字熟語を完成させてね。

口 又 冂 口 耳 一 日

官製はがきに答えと住所、お名前を記入し、右記の宛先まで郵送してください。抽選で正解者10名様に、ハムセットをプレゼントいたします。

なお、賞品の発送をもって発表にさせていただきます。

宛先 〒923-0181 小松市長谷町ヨ244番地 かが森林組合 本所 組合クイズ係

締切 平成26年1月10日(金)まで 賞品の発送は1月末ごろになります。

※正解は1月のホームページにて発表します。 [かが森林組合](#)

表紙のイラスト

小松市立波佐谷小学校 1年
城下心温さんの作品

コスモスの中でコピトになって
遊んでいる子供たち

コメント

小松市では、現在花いっぱいの街にしようと市民あがて取り組んでいます。その取り組みにマッチした表紙の絵になりました。

農林漁業まつり

受賞者



能美市大口町 山田良明様

平成12年の森林組合の広域合併後から、大口町の林産組合長及び総代として、長年の経験を活かし、集団間伐を取り纏め、辰口地区で最も多くの間伐事業を推進されました。

また、平成19年度からは森林組合の役員として、組合の発展に尽力され、特に、平成22年度から3年間に、副組合長として、森林組合の諸問題にも積極的に取り組み、事業の推進に尽力されました。

世界最小・最軽量、2.2kgの手のひらサイズ

こがるmini



G2000T



ハスクバーナ

ZENOAH ゼノア福井県総代理店

北陸地区サービス&パーツセンター

北島林機 株式会社

本社 〒910-2177 福井市稲津町50-1-1

TEL(0776)41-3618 FAX(0776)41-3339

支店 〒919-0131 南条郡南越前町今庄115-5-1

TEL(0778)45-2626 FAX(0778)45-2627



自然を守るため、再生紙を使用しています。